

脊髄損傷者友の会 勉強会のお知らせ No. 42

題材；1部:脊髄損傷者の在宅での排泄方法／2部:脊髄損傷者及び家族の在宅生活

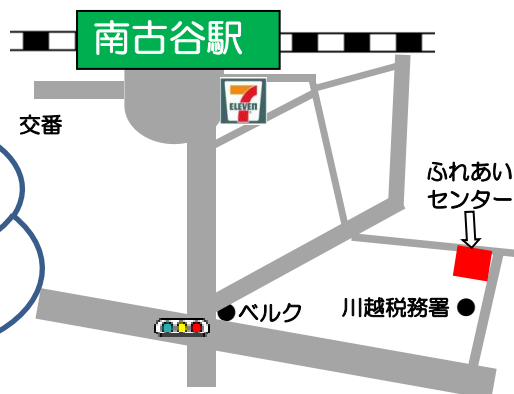
講師； 脊髄損傷者・頸髄損傷者当事者及び家族 座談会形式

オブラートに包みがちで中々公に出ない排泄問題。特に神経系の障害の車椅子使用者は謙虚に現れ、日常生活に支障が生じています。そこで障害当事者から直接話を聞いて今後のケアの参考にして見ませんか。又、後半は脊髄損傷者とその家族の日常生活の現状は退院後あまり知る機会が無いと思います。併せて聞いて見ませんか。

日時： 令和5年 10月8日(日) 14:00～16:30 (受付 13:30～)

場所： 川越市東部地域ふれあいセンター 会議室1・2 (南古谷駅徒歩5分)

参加費； 無 料



備考 南古谷駅
EV 多目的トイレ完備

～代表のつぶやき～

排泄方法は十人十色。脊損患者にとって生活する上で一番苦勞すると同時に、悩み所です。介助に関わる皆さんがケアするにあたって必ず参考になると

思います。

代表 栗林 稔昌

問い合わせは脊髄損傷者友の会事務局（栗林福祉建築事務所内）迄 Tel 049-293-8262

勉強会終了後場所を移動し、講師交えた懇親会を開催致します。併せてご参加下さい。

参加希望の方はFAXかメール(t-kuri911@pro.odn.ne.jp)まで

氏名	所属	連絡先TEL&FAX	勉強会	懇親会
		TEL	参・不	参・不
		FAX		

FAX送付先

049-293-8263